

## 授業科目 リプロダクティブヘルスケア演習Ⅰ

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
山口 典子、中山 和美 他		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	60
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】					
1. 母性看護の対象者の特徴を理解し、看護援助方法について学ぶ					
2. 周産期にある対象者とその家族の健康増進を目指した看護を考察する					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 母性看護の対象者の特徴を説明できる					
2. ライフサイクルにおける健康問題と看護について説明できる					
3. 妊娠期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる					
4. 分娩期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる					
5. 産褥期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる					
6. 母性看護に必要な看護技術を実践できる					
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	ライフサイクルと健康問題		1、2	講義、グループワーク（塚本）	
2	"			"	
3	"			発表	
4	"			"	
5	妊娠期の経過と看護		1～3	講義、グループワーク（三澤）	
6	"				
7	"				
8	"				
9	"				
10	分娩期の経過と看護		1、2、4	講義、グループワーク（三澤）	
11	"				
12	"				
13	"				
14	"				
15	妊娠期と分娩期における母性看護技術演習		3、4、6	演習、グループワーク （三澤、中山、下山、山口、塚本）	
16	"				
17	"				
18	"				
19	産褥期の経過と看護		1、2、6	講義、デモンストレーション（中山）	
20	"				
21	"				
22	"				
23	"				
24	"				
25	正常な経過をたどる褥婦と新生児の事例を用いた学習		1～5	PBL	
26	"			（三澤、中山、下山、山口、塚本）	
27	"				
28	"				
29	"			発表	
30	"			"	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 （必ず購入する書籍）		系統看護学講座 母性看護学各論	森恵美 他	医学書院	
参考書		根拠がわかる母性看護技術	北川眞理子、（中山和美共著）他編	メヂカルフレンド社	2008・4,000円
		母性看護学1、2	村本淳子 他	医歯薬出版	2006・3,400円・2,400円
その他の資料		リプロダクティブヘルスケア演習ガイドブック 随時提示します			
【評価方法】 筆記試験、出席、演習参加態度ならびにレポートなどで総合的に評価する			【履修上の留意点】 課題意識をもって主体的に学習すること		